

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

	受付印	家事審判申立書
	事件名 相続の承認または放棄の期間延長	
(この欄に申立て1件あたり収入印紙800円分を貼ってください。貼った印紙に押印しないでください。)		
収入印紙	円	
予納郵便切手	円	

家庭裁判所 年 月 日	申立人の 記名押印	印
----------------	--------------	---

添付書類	<small>(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)</small> <input type="checkbox"/> 被相続人の戸籍の附票 <input type="checkbox"/> 被相続人の戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本	準口頭
------	---	-----

申立人	本籍 (国)		
	住所	〒	
	フリガナ 氏名		年 月 日生
	関係		( 歳)
被相続人	本籍 (国)		
	住所	〒	
	フリガナ 氏名		年 月 日死亡
	死亡当時の職業		

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

---

申立ての趣旨

申立人が、被相続人 〇〇〇の相続の承認または放棄をする期間を 〇年 〇月 〇日まで伸長すると  
の審判を求める。

申立ての理由

(例)

# 記入例

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

	受付印	家事審判申立書 事件名 相続の承認または放棄の期間延長
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙800円分を貼ってください。貼った紙に押印しないでください。)	
収入印紙	800円	
予納郵便切手	440円	

〇〇家庭裁判所 〇年〇月〇日	申立人の 記名押印	〇〇 〇〇 印
-------------------	--------------	---------

添付書類	<small>(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)</small> ■被相続人の戸籍の附票 1通 ■被相続人の戸籍謄本 1通 ■申立人の母の死亡の記載のある戸籍(例) 1通 ■申立人の戸籍謄本 1通	進口頭

申立人	本籍(国)	〇〇県〇〇市〇〇町〇番	
	住所	〒〇〇-〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号	
	フリガナ 氏名	〇〇 〇〇	〇年〇月〇日生
	関係	被相続人の孫(例)	(〇歳)
被相続人	本籍(国)	〇〇県〇〇市〇〇町〇番	
	住所	〒〇〇-〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号	
	フリガナ 氏名	〇〇 〇〇	〇年〇月〇日死亡
	死亡当時の職業	無職(例)	

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立ての趣旨

申立人が、被相続人〇〇の相続の承認または放棄をする期間を〇年〇月〇日まで延長するとの審判を求める。

申立ての理由

(例)

- 1 申立人は、被相続人の孫です。
- 2 被相続人は、〇年〇月〇日に死亡しました。
- 3 被相続人と申立人は、生前疎遠であり、被相続人の財産状況などは全く不明の状態です。
- 4 被相続人の死亡について、申立人に連絡をした相続人（〇〇氏）が、被相続人の遺産を含めた事情を把握しているようですが、〇〇氏より遺産についての資料・情報提供がない状態にあります。
- 5 現在〇〇氏が遺言検認の申立を行なっておりますが、期日は〇年〇月〇日となっております。分割の内容も不明なままとなっております。
- 6 そのため、法定期間内に、相続を承認するか放棄するかを判断することが困難な状況にあります。
- 7 よって、この期間を3ヶ月延長していただきたく、申立の趣旨のとおり審判を求めます。